

： 令和5年度 第48回横浜地区大会 二次要項 ：

横浜国際プール(室内公認 50m プール)

参加校：41校 参加人数：548人（男子：386人女子：162）863種目

1. 引率顧問（競技役員）の集合・打ち合わせ

- ★集合及び入場：生徒引率の上、開場時間に入場してください。
- ★学校受付：1階受付 ※3階生徒入場後に受付を行って下さい。
- ★全体打ち合わせ：1階役員室で行います。

2. および・パート別打ち合わせ

- ★主任打ち合わせは8:10に本部に集合して下さい。
- ★全体打ち合わせは8:20に役員控え室に集合して下さい。

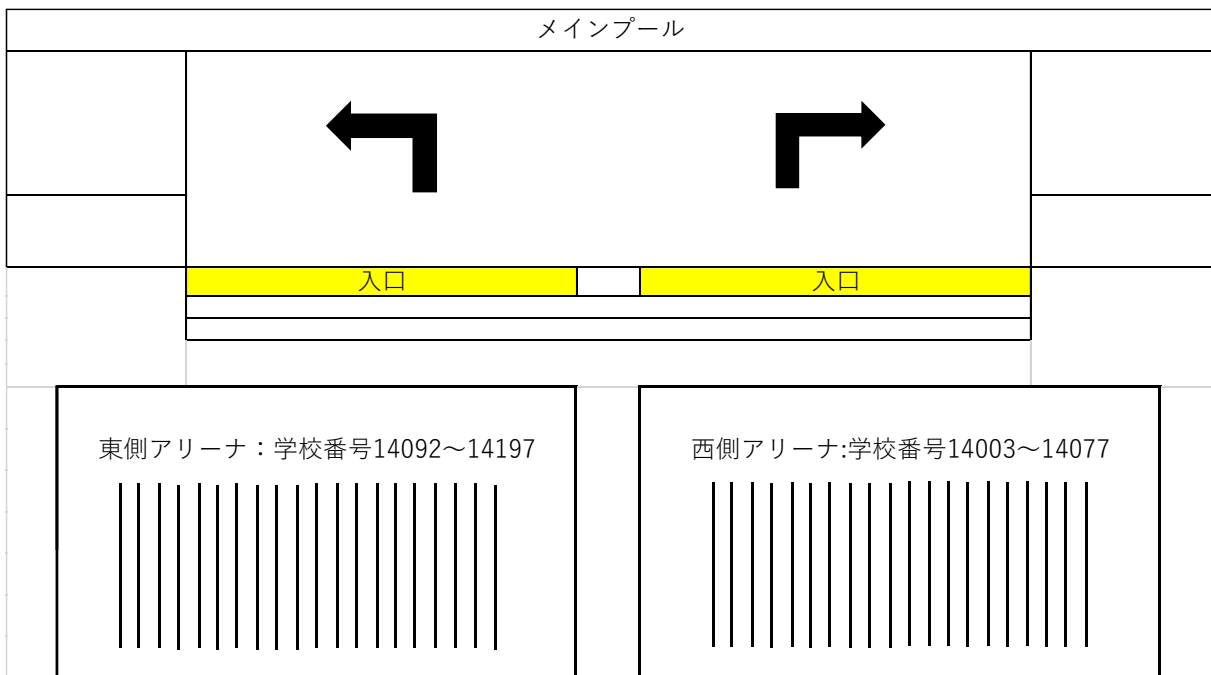
3. 全体スケジュール

開場時間	ウォーミングアップ		競技開始	競技終了	選手退館時間	メドレー オーダー締切	リレー オーダー締切
	開始	終了					
7:30	7:45	8:50	9:20	15:54	16:55	9:40	13:25

4. 入場について

★学校番号14003～14077までの学校は、下図を参考に右側（西側アリーナ入場口）から、学校番号14092～14199までの学校は左側（東側アリーナ入場口）から入場する。入場は各校2列になって整列しておく。

<入場待機場所>



5. ウォーミングアップについて

- (1) 入水の際は足から入水すること。
- (2) スイムパドル、コード類の使用は禁止とする。
- (3) 10レーンは常時ダッシュレーンとする。
- (4) 使用レーンはダッシュレーンを除き男女別(女子 1-3レーン、男子 4-9レーン)とする。
- (5) 公式スタート練習はウォーミングアップ終了 35 分前より 3~5 レーンで実施する。
- (6) ダイビングプールは終日使用可とする。
- (7) 休憩時間のメインプールでのアップは、男子 50m バタフライ終了後と男子 100m バタフライ終了後のみ使用することができる。

6. 競技について

- (1) 本競技会は 2023 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 全レース 10 レーンで行う。
- (3) 競技は 50m種目のみ予選・決勝を行い、100m、200m、400m種目についてはタイムレース決勝とする。
- (4) 決勝は予選の結果、上位 10 名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選で優先順位を決定する。(最終組終了後すぐ)
- (6) 招集は競技開始の 10 分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (7) 予選競技を棄権する場合は所定の棄権用紙に記入し、各予選競技開始 1 時間前までに招集所に届け出ること。
- (8) 決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に審判長の許可を得ること。
- (9) リレーオーダーは所定のオーダー用紙に記入し、締め切り時間までに通告に提出すること。
- (10) スタート台はバックプレート付きスタート台を使用し、背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。
- (11) レース後の退水は、競技役員の指示に従い横退水とする。ただし、リレー種目は自レーン退水とする。
- (12) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (13) 水着および身体へのテーピングは禁止とする。ただし、治療目的の場合は審判長の許可をえること
(テーピング許可願を提出すること)。
- (14) 選手紹介は以下のように行う。
 - ① 予選競技においては組のみとする。
 - ② 100m・200m・400mのタイム決勝種目については、各レーンでの紹介とする。
 - ③ 50m決勝競技は、ゲートに入場後、各レーンでの紹介をする。
 - ④ リレー種目のチーム紹介については、学校名のみ紹介とする。

7. 施設の使用について

- (1) 館内の移動は内履き (サンダル可、素足不可)とする (入場後にスタンド席にて履き替えを行う)
- (2) 館内では指定された座席のみを使用すること。尚、敷物類を使用しての場所取りは禁止する。
- (3) 更衣室は更衣のみの利用とし、ロッカーの使用はできない。また、更衣室での飲食は禁止とする。
- (4) ストレッチスペースは東側と西側の 3 階スタンド上通路 (ダイビングプール側) のみとする。また、長時間の独占使用や食事行為は認めない。
- (5) 館内すべてのコンセントの使用を禁止する。
- (6) ゴミ箱の設置はありません。ゴミは各自ですべて持ち帰ること。

8. 表彰について

- (1) 個人種目、リレー種目の表彰は行わない。ただし、学校対抗については閉会式において表彰を行う。
- (2) 男女優勝校に優勝杯と賞状を男女2位から8位までに賞状を授与する。
- (3) 各種目1位から8位に賞状を授与する。受け渡しは顧問を通じて1階の競技役員受付前にて行う。
- (4) 総合得点と同じ場合は、以下のように順位を決定する。

①リレーによる得点の多い学校 ②入賞者数の多い学校

9. 連絡事項

- (1) プログラムの印刷は行わない。ホームページよりダウンロードして使用する。
- (2) 競技結果は、入場受付付近の東側および西側に掲示する。
- (3) 棄権届・リレーのオーダー用紙はホームページよりダウンロードして使用する。
- (4) 撮影許可証は使用しない。撮影は自席で行うこと。
- (5) 尚、撮影した写真や動画のデータ管理、取り扱いは各校で十分注意して行う。
- (6) 忘れ物は2階入場受付にて展示する。(当日処分)

9. その他

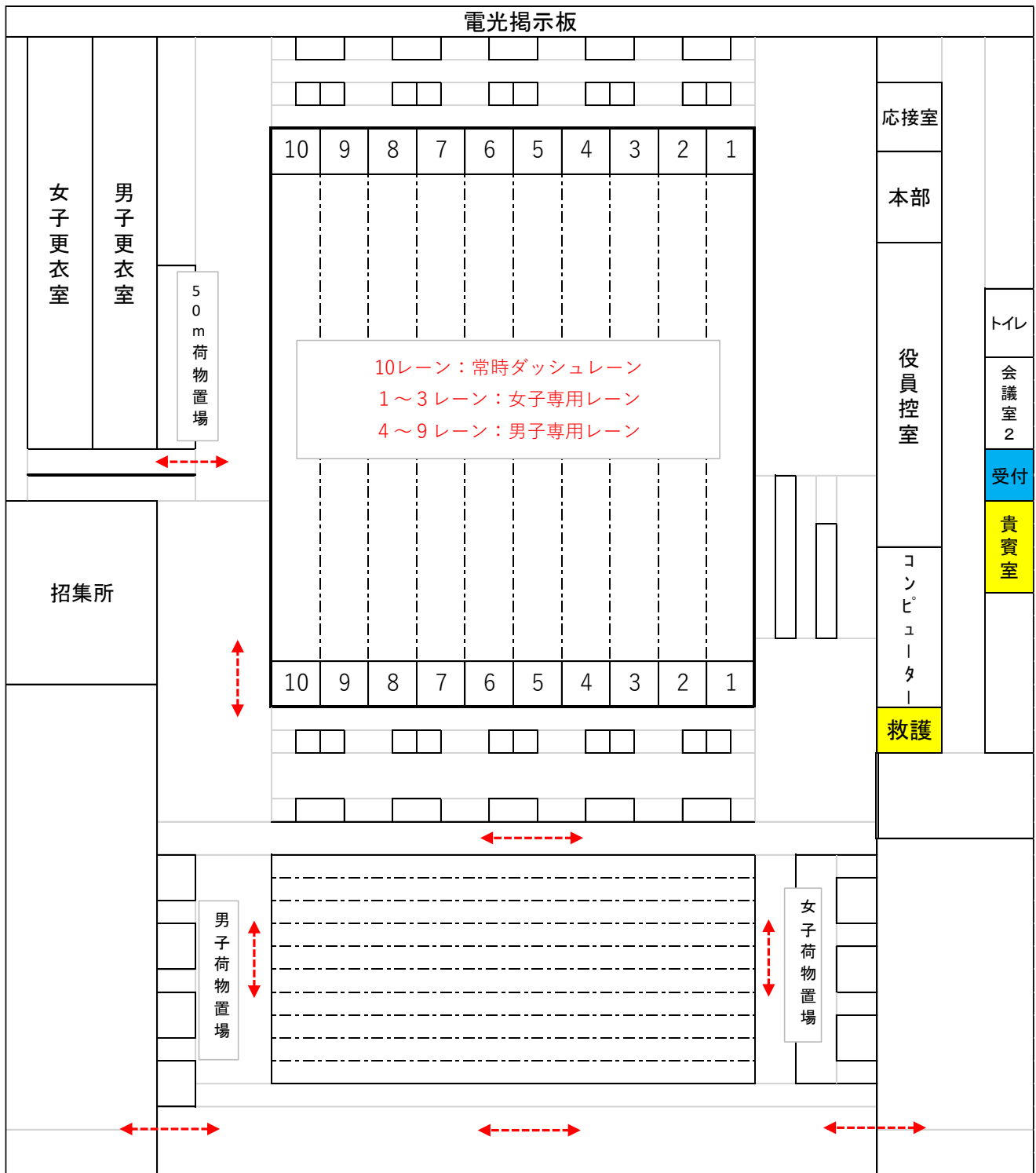
- (1) 声出し応援等（メガホン可）は自席からとする。（マスク推奨）
- (2) 競技終了後は速やかに退館し、寄り道などをせず帰宅すること。
- (3) 駐車場・送迎について
 - ①保護者が生徒の送迎を行う場合は地下駐車場を使用して乗降すること。
 - ②路線バス及び近隣住民への配慮から周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止とする。
 - ③応援で来場する保護者、卒業生の駐車場使用はご遠慮ください。
- (4) 保護者、卒業生の入場を可とする。保護者、卒業生は各学校の指定された座席内を使用する。なお、「入場許可証」は発行しない。

※座席表は、8月21日以降に、横浜地区HPに掲載する。

10. 競技役員・引率顧問に連絡

- (1) 駐車場は地上の『風の回廊』を利用してください。入場時に駐車料金 **1600円** を係役員に支払い、駐車証を受け取り、ダッシュボードに提示してください。入場時間は6:55~7:30です。
- (2) 競技役員の受付は、1階競技役員控え室前に設置してあります。3階入場受付の場所ではないので間違えないようにしてください。
- (3) 競技役員用の大会プログラムを受付時に配付します。
- (4) 競技役員の指定ポロシャツが必要な部署の方は着用をお願いいたします。ポロシャツをお持ちでない場合は役員受付にて貸出しいたします。(要クリーニング代 ¥500)
- (5) 競技役員の昼食は役員受付で配付します
- (6) 各日の競技終了後に終礼、事務連絡を行いますので、プールサイドに必ずご集合下さい。
- (7) 領収書が必要な学校は、学校受付で渡します。

【会場図参照】



※密を避けて行動すること

【 競 技 役 員 必 携 】

競技役員の業務（主な内容 ※詳細はパート別打ち合わせにて主任より説明があります）

役職	任務
競技進行	競技の進行表の作成、各競技役員との連絡調整、競技が予定通りに進行するように調整する。
審判長	※競技規則第2条1に従う。 本連盟の競泳競技規則を完全に施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。
出発合図員	※競技の出発、フォルススタートの判定 ① 審判長から競技開始の合図を受けて競技者を公正に出発させるまで競技者を完全に掌握する。 ② 競技者が故意に出発の準備を遅らせたり、スタートの際の不行跡に対して指示に従わなかった場合は、審判長に報告する。ただし、そのような行為に対する失格の決定は審判長が行う。 ③ 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する。 ★各レース終了後、横退水・自レーン退水の誘導を促す。
泳法 審判員	① プールの両サイドに配置する。 ② 泳者が競技規則に従っているか監査する ③ 折返監察員を補助するために折り返し動作及びゴールタッチの監察をする。
折返監察員	① 競技におけるスタート、折り返し動作及びゴールタッチの観察 ② 違反を発見した場合は主任に報告する。 ★各レース終了後、横退水の誘導を行う。ただし、リレーは自レーン退水の誘導を行う。
計時員	① 計時用グリップを使用して、ゴールタッチの時間を計測する。
通告員	① 競技会の運営および競技に関わる全ての通告を行う。 ② 大会運営（開・閉会式、表彰式等）に関する通告は、実行委員会の指示により行う。ただし、緊急を要する場合はその限りではない。 ③ 通告に関わる機器が、常に正常に機能するように調整する責任を負う。 ④リレーのオーダー用紙を受け付ける。 +652032
招集員	※競技者の点呼、宣伝・広告の規則違反、競技者の不在を審判長に報告する。 ① 棄権を受け付ける。 ② 招集所に集まった各競技者が商業ロゴマーク等についての取り扱い規定に違反していないか、水着・衣服・持ち物を観察により点検し確認する。 ⑤ 選手入場の指示を行う。 ⑥ 水着のF I N Aマークの確認を行う。
コンピュータ 操作 兼 記録員	※競技会用リザルトシステムならびに電光表示板を使用する競技会において設置され、主として次の任務にあたる。 ① 競技進行に合わせて、競技種目（プログラム番号、性別、区分、距離、泳法）、日本記録、大会記録等の参考記録と共に、スタートリストを電光表示する。 ② 全自動装置により入力された競技結果、または手動計時された結果を入力し、電光表示する。 ③ 組別競技結果あるいは種目別競技結果を作成し、機械審判または記録主任に報告する。 <記録員>・競技会の記録事務(記録の収集・確認・原本作成)を行う。 ・新記録の確認。 ・競技中に失格が発生した場合は、その審判用紙の監察者及び審判長の署名を確認する。

機械操作員	<ul style="list-style-type: none"> ① 装置を正常に作動させるように操作する。 ② 装置の正常作動を監視するとともに、装置によって得られた記録を、記録主任を経て審判長に報告する。
場内指令員	<ul style="list-style-type: none"> ① 体育館・観覧席を巡回し、安全確保や情報入手に努める。 ② 体育館・観覧席を過度に占有している学校等への指導及び飲食・ごみ処理についての注意、指導を行う。
受付	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校・競技役員受付 ② 競技役員手帳の確認・管理
救護	<ul style="list-style-type: none"> ① 競技者をはじめ、競技会に参加する全ての者の不測の傷病発生に対し、応急措置を行う。 ② 応急措置ですまされないと判断したときは、最寄りの医院・病院への移送の手配を行う。 ③ 措置した内容については記録し、大会総務に報告する。